

轉てん 敬ぎょう



信のとびら

「これからの御奉公」

8月のご奉公のすすめ

8月のお寺の行事予定

6月のご奉公日誌

開導会 御導師ご法門より

門祖会御利益談

「お助行のご奉公が出来る喜び」

今年度のご奉公テーマ「お教化のすすめ」

お題目で人を助ける 金長泉説師

日晨上人の思い出 糠谷信章師

私のよろこび

「席主のよろこび」

こどもたちの会

敬いの心を家の習慣に



佛立本旨講妙應寺

モデル：トマトちゃん
(埼玉東教区・Kさん)

これからの御奉公



日蓮聖人は、法華経の教えを広く末法の世に伝える決意を固め、立教開宗に踏み切られました。それは、建長五(1253)年四月二十八日のことでした。昇る朝日に向かつて、声高らかにお題目を唱えたと伝えられています。この日を境に、是聖房蓮長の名を改め、日蓮と名乗られました。

日蓮聖人は、末法の人々の

生きる苦しみを救う仏様の真実の教えは法華経本門八品にある、上行所伝のお題目で世の人々を救済しよう、と決意なさいました。その慈悲の思いは、「開目抄」の「我、日本の柱とならむ我、日本の眼目とならむ我、日本の大船とならむ等と誓ひし願やぶるべからず」とのお言葉に如実に著されていす。

この、お題目を伝え弘める

日蓮聖人の御意は、多くの弟子信徒によって、幾世代にも渡り、繰り返しご奉公されてきました。そのおかげで今日の我々にまでお題目口唱のご利益が伝わってきたのです。

現代の我々にもまた、この信心を更に後世に伝え残していくことが求められています。信行相続や教化誓願等の祈願をたてましょう。そして、皆で具体的に話し合い、伝え

てゆく方法を協力して実行してゆきましよう。

お寺では、弘通ご奉公の助けになるようにと、「寂光の道しるべ」や「以信得入」を作成しました。またご回向を勧めやすくするようパンフレットも用意しました。これらを活用してください。

2020年8月現在、世界的に拡がった新型コロナウイルスの影響で、多くの人が集まって顔を合わせることが難しくなっています。そこで、ホームページでお総講やお会式の様子やご法門を視聴できるようにしました。また、信

行相続対象者や世間の方に

向け「YouTubeチャンネル」

ユーチューブ

を立ち上げて、ご弘通ご奉

公の一助になるようにしました。これらを活用して時代の変化に対応することが現代の我々弟子信徒の務めだと思います。6・7月合併号の「轉教」10ページ（日在ビデオレター）と11ページ（妙應寺チャネル）にQRコード（四角の中に黒い斑点が描かれている）が掲載されています。これをスマホで写真に撮ると、

ホームページやYouTubeを見ることが出来ます。難しく考えず、新しいことにも挑戦

してください。

なお、事務局では、スマートフォンでの講習もしています。一堂に会して話し合いにくい状況であつても、そういう状況だからこそできるご奉公はきつとあるものです。佛立本旨講発展の為、日尚上人の思いを後世に伝え残すためにも、信徒一同が協力してご奉公に気張りましょう。自分が観るだけでなく、多くの方に観て貰えるよう宣伝してください。

QRコード例



日在ビデオレター



YouTube
妙應寺チャンネル

8月のご奉公のすすめ

今年度のご奉公テーマ「教化」

お教化は人助けの菩薩行で、大きな功德の積める修行です。

「教化誓願成就」や「信行相続

成就」の誓願を立て「正法婦人」の祈願をかけるなど、すすんでご奉公させて頂きましょう。

今月の「随喜轉教」

7月に引き続き、新型コロナウイルス感染リスクが高まる三密を避けるため、マスクの着用、手洗いや殺菌消毒の習慣を継続して下さい。8月は世間で

もお盆のご回向の思いが起こります。ご信者の家庭は尚更なおさら、ご先祖への感謝の気持ちを大切に、信心を勧めている相手の先祖にも思いをはせましょう。

来月の「ご奉公のポイント」

一、竜の口御法難記念口唱会

9月6日(日)午前9時半より12時まで、竜の口御法難記念口唱会が開催されます。一日も早い新型コロナウイルス感染の収束を願って口唱会に参詣させ

て頂きましょう。

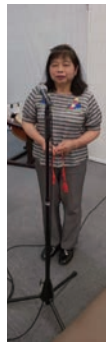
二、秋季彼岸総回向

秋の彼岸総回向の法要は、9月22日(火祝)本堂で10時より勤まります。六角堂参詣は代表者のみの参詣とさせて頂きま

す。両親・祖父母・ご先祖のおかげに感謝し、志厚くご回向をさせて頂きましょう。併せて子や孫に回向パンフレットを見せて回向の大事を伝え、塔婆建立もすすめて下さい。

夏期参詣7/15 31

初日、井上京子さん(第三地区地区長)ご挨拶



「今年は、コロナの影響で例年になく、お参詣しづらいですが、ラッシュを避けて早朝や昼間、または土日などそれぞれ工夫をして一日でも多くお参詣させて頂きましょう」

8月の寺内予定

日 程	行	事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間		
1日	土	開講本旨再興祈願総講（ライブ配信予定） 	10時半
		運営会議	12時半
		高祖会奉修本部会議	13時半
2日	日	くんげ会・蓮華会合同御講締切	（中止）
8日	土	連合幹事会	（中止）
		後続者育成連絡会	（中止）
13日	木	高祖大士御命日総講	10時半
16日	日	日晨上人祥月法要奉修費、御香料、お塔婆申込締切	
17日	月	開導聖人御命日総講	10時半
23日	日	開講本旨再興祈願口唱会（第1地区、財務部）	（中止）
		くんげ会・蓮華会合同御講	（中止）
25日	火	門祖聖人御命日総講	10時半
		正副教区長会	（中止）
29日	土	日晨上人法要準備ご奉公	（中止）
30日	日	日晨上人祥月法要（ライブ配信予定）  （本年予定の37回忌法要は来年度奉修とします）	10時半

コロナ対策期間中の8月ご奉公について



お寺開門時間は6時半～15時です。

詳細はホームページで

朝看経7時～8時半、夕看経14時～15時、寺務所は14時まで

お講席について

甲御講、乙祥月御講は各連合で甲御講と乙祥月御講（教区合同）を分けて奉修してください。甲御講の前助行は行いません。

場所はお寺2階和室とします。御盛物、御高杯、御鏡さん（甲）をご用意ください。

御供養はお持ち帰り頂きます。寺内飲食は控えてください。

班長会は行います。担当教務の指示に従ってください。

お休みする行事、ご奉公は、上に記述以外では、法鼓当番、六角堂清掃当番です。

新しい生活スタイルでの開導会奉修

令和2年6月21日開導会

御導師よりいただいたご法門

朝の勤行に開導会の言上のみさ
せて頂くと、という異例な形になりま
したけれど開導会を奉修させてい
ただきました。

開導聖人の開講は安政四年1月12

教光の道しるべ 116ページ

佛立開導日扇聖人・開講

日扇聖人御歌

さぞ人は何をいふとやおもふらむ
今は仏のつかひわれなり

令和2年6月21日(日) 開導会
御法門：水谷日在導師



日、安政と
いう年号は
6年間しか
なかったん
です。その
わずか6年
の間に大地
震が3回、
また併せて

コレラの大流行。これは江戸を中心
にしてコレラが広がって、3万人亡
くなった。開導聖人の御利益談にも、
コレラを回避して罹かったけど助かっ
たというような御利益談が残ってお
ります。この先どうなるのだろうか
という、日常への不安というものが
人々の上ののしかかった時代であり
ました。

一方、江戸末期の仏教というの
は、そういう民衆の苦しみを直接救
うという力を失いかけておりました
ので、そういう混とんとした時代に
日扇聖人が本門佛立講を開かれまし
た。ご承知のように、日扇聖人の信
心というのは、法華経の上行所伝の
お題目を一向に唱えるという、唱え

さえすればご利益が頂ける、そう
いう信心を一本槍で押し通す。病
気であろうと、災難であろうと、
すべてそれで乗り越える、という
強烈な信心でした。

つまり、お題目を唱えて一生懸
命やつていれば、自然にそういう
災禍さいかを免れるまぬがお護りがきつといた
だけます。私どもは、現にご利益
をいただける信心を復活した開導
聖人こそ、仏の使いであると敬い、
その信心を受け継つぎようとしている
事を念頭に日々の勤行、御看経等
に改めて力を入れていただきたい
と思います。

当日、インターネットで中継しま
した開導会の様子は、いつでもご視
聴頂けます。また、当面、1日のお
総講などをライブ中継します。詳し
くは前頁の予定表をご参照ください。

令和2年6月行事報告

日 程	行 事
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間
1日 月	開講本旨再興祈願総講は朝の勤行に併修しました
6日 土	運営会議・財務委員会はリモートで行いました
7日 日	開講本旨再興祈願口唱会・若い人の口唱会は中止としました 開導会奉修費・御供米料締切はお参詣再開後まで延期
11日 木	6月度の信徒講習会は中止としました。(14日、27日)
13日 土	高祖大士御命日総講は朝の勤行に併修しました 連合幹事会、後続者育成会議、評議委員会は中止しました。
14日 日	開導会無事奉修祈願朝参詣週間 三大会本堂大掃除(第三地区担当)は中止
17日 水	夏期参詣御供養御奉公者締切
20日 土	開導会全体会議・準備ご奉公は中止しました
21日 日	開導会 朝の勤行時に併修して言上しました
25日 木	門祖聖人御命日総講朝の勤行に併修しました 正副教区長会 中止
28日 日	聞泉寺開導会団参は中止

その他の6月予定のご奉公について

6月1日からの本堂および六角堂の開門時間 6時半～15時。

朝の勤行は7時～8時半、夕看経は14時～15時。

中止したご奉公当番 運僧、法鼓、ご披露、掃除当番、詰助行、六角堂清掃。
中止した定例会議 班長会、教区長会議、運営会議、連合幹事会、後続者育成会議。

轉教6月号の発行は、6月中旬配布の7月号との合併号としました。


文化会は中止しました。

お総講に併せて御導師よりのビデオレターを配信しました。


スマホってこんなに安くて 簡単だったんだ

御信者さんから、「日在メールや
轉教に載っているビデオをみたい
のでスマートフォン（スマホ）に
替えたいけど、費用が高くて使い
方も難しそうだから使うのを諦め
ています」、との相談を多く受けま
す。


そこで、最近携帯電話からスマ
ホへ替えたと信者さんに体験をお
聞きしましたので参考にしてくだ
さい。

 本体の購入を含めて、いくら
かかりましたか？

A: 数千円の初期費用の他、毎月
の使用料は本体機器の分割払いを
含めても毎月約3千円でした。電
話はかけ放題でビックリしました。

電話番号そのまま使えています。
 スマホの使い方は難しいです
か？

A: 本体が大きいので、逆に操作
は簡単です。電話、メール、カメ
ラ撮影や、孫達とテレビ電話もで
きます。ラインで友達との近況報
告も簡単で、天気予報や最新の
ニュースもいつでも知ることが出
来、本当に毎日が楽しくなりまし
た。

 これから、スマホでチャレン
ジしたい事は何ですか？

A: インターネットの活用で日常
の生活スタイルやコミュニケーション
ションの方法が大きく変わりそう
で、これからの生活がとても愉し

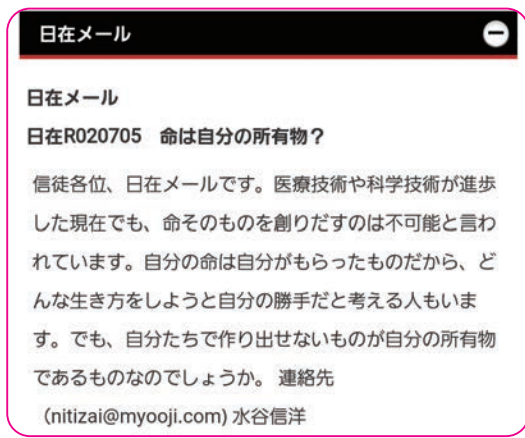


みです。もちろん日在ビデオのファ
ンにもなります。

と、語っていただきました。

事務局では、スマホ教室を行い
皆様を支援いたしますし、購入や
操作に関してもサポートいたしま
す。コロナ対策もスマホが大いに
活躍しています。

（総務部主幹 鮫島清）



スマホ画面の一部（ほぼ原寸大です）



お助行のびじ奉公が出来る喜び



かながわ北教区

Mさん

代読S村さん

ムムのスタッフの皆さんにも親切にしていたいただき、周りの方たちとも仲良くなり、助けていただいています。お陰様で少しづつ、体力もつき、食欲も出て、毎日のホームの食事が楽しみです。

皆さんの応援祈願を頂き、だいぶ元氣を取り戻しております。ありがとうございます。昨年初めより体力が目に見えて衰え始めましたが、どうしても朝参詣だけはさせていたきたいと、早朝、相模

原より巣鴨まで頑張っておりますが、度々転ぶようになり、顔に傷をして、お寺の皆さんに心配をかけるようになっておりました。

4月に入り家の近くで、ひどく転んで、肋骨を打ってしまいました。たが、気付かずお寺につきましたが、胸が痛くて動けなくなり、ご信者さんが神経内科の横浜の病院へ連れて行ってくださいました。

お医者さんから、「ろっ骨が折れて肺に刺さっています。このままでは死んでしまいますよ。すぐ入院を」と言われ入院。もう一人住まいは無理、施設に入る様、勧められ、今います介護施設「青葉の丘」に入り、今に至っております。

その間、お講師をはじめご信者の皆さんが家の片付け、施設への入居、後見人の手続き、すべて行ってくださいました。私は毎日おすがりとご懺悔の御看経をさせていただいています。

毎日ありがたいめぐり合わせを頂き、何の不安もなく一日一日を平穏な日を過ごしています。ホー

先日御導師のお供をして、小田原のHさん宅のお助行をさせていただきました。ご一家には久しぶりにお会いし、喜んでいただき、私も久しぶりのお助行に、とても嬉しく、ありがたかったです。

御看経をお上げすることによって、私は周りの人達から喜びを感じる事が多く、本当にありがたいです。この要法にお出会いましたことを本当に感謝しています。これからも御宝前と皆様の応援のご祈願を頼りに、毎日を過ごしてまいります。

練馬教区 Sさん

本日、甲御講を奉修させて頂いた経緯についてお話をします。

四月の甲御講の席主はK子さん
の予定でしたが、腰痛が悪化
してしまいリハビリ入院されま
した。しかし、退院後も後期高
齢者なので自宅での療養が続い
ている様子です。役中さんも、
空いてしまったお席をどうする
か苦慮していました。そんな時
に、K子さんから、甲の席主を
代わりに受けて頂けないかと申
し出がありました。

このお話を聞いた私は、奉修
させて頂きますと、迷わず即答
させて頂きました。K子さんに

は、普段から色々と面倒を見て
もらい、教えてもらっていまし
た。

私も八十歳を過ぎ、体調の加
減が悪く、ここ数年、お席を受
けられませんでした。そんな
私のことを心配して、声をかけ
てくれたのだと思います。

今日、甲のお講席を無事に奉
修させて頂くことが出来たの
は、K子さんと連合の皆様のお
陰と感謝しています。毎日、あ
りがとございますという感謝の
心を常に持ち、御法様のお守り
信じて、喜んでご信心をさせて
頂きます。

**7月1日、コロナ対策で
お休みしていたご奉公が
再開しました**

コロナ対策の感染予防として
3月以降のお寺参詣の自粛に合
わせてご信者さんによるお寺を
支える多くのご奉公もお休みに
ておりました。

7月1日以降、法鼓を除くご
奉公が再開。法鼓は感染症予防
対策の一つである換気の励行に
よる近所迷惑を考慮してお休み
を継続しております。



ご披露のご奉公①では、夏期
参詣、再開されたお総講への将

後続者育成 お助行報告

信行相続

大井大森教区 Wさん

八十八歳のSさんは、いつもお元気で明るく、喜んで朝参詣をされています。

先日、体調を崩されて、なんと二十年振りに病院に通院されたそうです。それでも気をつけながら、朝参詣を頑張っていました。

また、ご信心に反発していた石垣島にいる長女がこちらに来た時、私も年を取ったらお母さんの様にやりたいと言ってくれたのでびっくりしました。私の気持ちを通じたかなと思うと嬉しくなりました。

しかし、やかん信心ではなく、鉄瓶の様にゆっくりと冷めにくい信者になってほしいと、明るくおしゃっていました。

小学生のひ孫も遊びに来ると、お灯りを点けて手を合わせてください。

また別のひ孫は未熟児で生まれ保育器に二ヶ月も入っていたので心配しましたが、無事育ち十二月八日、妙應寺に初参詣しますとの事で、先々が楽しみです。沢村家のお話が聞けてとても嬉しく明るいお助行になりました。

引がご披露されておりませんが、まだコロナ禍への配慮をしています。



運僧のご奉公②は6月末まで御講師がされておりました。

応援祈願の詰め助行③、参詣百日体操④も復活しております。



上行所伝の御題目で人を助けること

金長泉説師

■お教化とは

仏様は常説法教化と仰せになっています。この御文は遠い昔から、いつも法を説き無数の人々を教化し成仏せしめたという仏様の大慈大悲をお述べになり、この仏様のなされたことを我々がまねをして一人でも正しい信心に入らしめる行いを教化というのです。

■入信を機に穏やかな顔に

これは、ある信者さんのお話ですが、主人の病気を治して頂きたいという願いで、入信し御利益を頂いて元気になりました。それから、教化、参詣、助行に励みました。仕事も忙しかったのですが、朝四時に起

きてお給仕をさせて頂き、お寺参詣に励みました。この方が電車に乗っていますと、ある方が近づいてきて、あなたは穏やかな幸せそうな顔をしていますね。今、病氣一つせずに元気にいられるのは、若いときから人を助けた功德ですよと、まるで御法様からいわれたような気がして、びっくりしたそうです。

■人を助けること

この様に、教化の功德は大きいのです。第八世日歎上人は、御弘通とは、上行所伝の御題目で人を助けると仰せです。これは教化と同じ意味です。仏様は私たちに現証の御利益を見せて妙法の正しさ、尊さをわか

らせ導いてくださっているのです。お互い、ご信者がご信心をさせて頂いて、一番大切なことは上行所伝の御題目で一人でも多くの方を教化して救い、人の幸せを願う信者になることが、大切です。



日晨上人の思い出

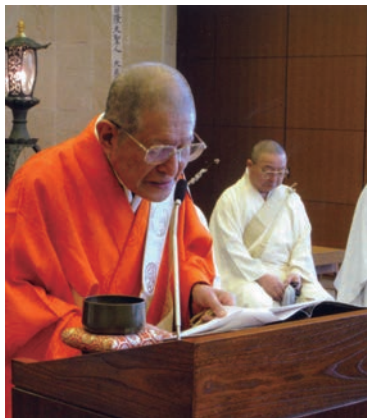
糠谷信章師

私が得度をさせて頂いた当時の日晨上人は、世田谷別院に住まわれての御奉公でした。乗泉寺所属のお弟子さんだけでも百人、その末弟に加えて頂いた私にとっては、上人は雲

の上の存在です。

ですから、上人とのエピソードは兄弟子から聞かせて頂きました。

益田清聞師から聞かせて頂いた話



益田清聞師（平成22年門祖会）

の一部を伝えて日晨上人の思い出とさせて頂きます。

○伊東の駅で準急券を求めるようにいわれました。伊東線のところで伊東妙栄寺の土地が見付かって下検分にいらっしゃった帰途です。

土、日は伊東の旅館が準急券を買って占めてしまうのが常でしたので、恐らくないと思いますと申し上げますと、「とにかく、窓口で聞いてごらん」といわれました。驚きました。2枚だけあったのです。

○昭和31年西神田、内神田、東神田三教区225軒の受持を拜命しました。たまたま大放光5月号「神田祭は謗法である」とあるのを読んで仰天しました。

日晨上人は、「神田祭をお前ひとりでやめさせようなんてとてもできるものではないよ。お前がたとえ神田中を逆立ちして歩きまわっても神田祭はとめられるものではない」「それよりも神田祭がおわってから、神田のご信者さんの謗法罪をお前が代わりに受けて、懺悔言上してお看經をさせて貰いなさい」と謗法回避の方法を具体的に教えていただきました。

「神田祭は謗法」の記事が大放光誌の巻頭にのったことも、それによってお師匠さんに叱られたことも大きなご利益をいただいたのだと存じます。と話して下さいました。

世法と仏法の両輪が回って行く対応が勉強になりました。お互い教講が信心を守りご弘通につながる対応が出来る事を願います。

本堂入口付近のカンゾウ

撮影 7月2日





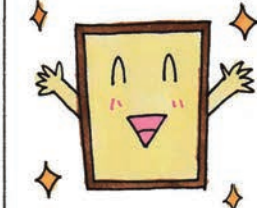







「ニッコウキスゲ」と「カンゾウ」の違いをご存知ですか？

『ニッコウキスゲ』の花が横向きに咲くのに対し、『ノカンゾウ』や『ヤブカンゾウ』は上向きに咲き、又、ノカンゾウがベニカンゾウ（紅萱草）とも呼ばれるように、紅色が強いものです。

花期もこの地の低地ニッコウキスゲより一ヶ月ほど遅く咲き、夏も盛りの頃になる。ノカンゾウがキスゲのように一重咲きであるのに対し、ヤブカンゾウは八重咲きです。

★こどもたちの会★

「敬いの心を家の習慣に取り入れよう！」

<p>え〜?! そうだったの〜?</p> <p>お家にお祀りしているご本尊 ⑥ はい、お寺のご本尊の写しなんだよ。</p> 	<p>ねえお兄さん、お寺参詣するのにお家にもご本尊があるのはなんでなの〜?</p> <p>それはね、毎日の① 生活の中でご信心を身に付ける為なんだよ。</p> 
<p>魂お開は ⑦ かいて眼日尚お 込められた上寺の られるになる生よ います。まけてきて尊</p> 	<p>たしかに そうだね!</p> <p>一緒に住んでいる家族がいれば、家族にも妙法蓮華経を唱える喜びを伝えたいでしよう?</p> 
<p>お !!</p> <p>そこには、150年前に妙法を弘めて下さった日扇聖人の正しい教えを、今の私たちに再び取り戻そうという願いが込められているんだ!</p> 	<p>南〇〇経 ③ 朝夕に題目を唱えー</p> 
<p>「敬いの心」でお給仕させて頂かないとね!</p> <p>だから軽蔑しい気持ちではなく、ご本尊をお家にお祀りするんだよ。</p> 	<p>帰って来たらー ④ 出掛ける時にはー</p> <p>行って来ます!</p> 
<p>生きていらっしゃる仏様と敬って、お題目に励まなくちゃネ!!</p> <p>そして家族中 ⑩ 皆が喜びを伝えられると良いね!!</p> 	<p>⑤ ーと、日常生活に溶け込んだ信心が根付けば、家族比自がお陰を感じるようになります。</p> 

※ご教歌…わするなよあしたゆうべのおかんきを人の為にもおのがためにも

開導会のご挨拶より

本日は、このような変則の奉修となりました。

緊急事態宣言解除後の6月1日に専門家お医者さんが「新型コロナは、野球で言えば1回の裏が終わった所です」と言っておりまして。まだまだ気を緩めずに注意してください。

さて我々信者は、先師、先輩方が残し伝えて下さった、御信心を次の世代にバトンタッチさせて頂く事が
ご奉公です。

このような状況下ではありますが、
共にご奉公させて頂きましょう。

事務局長 山本久男



轉教

令和2年8月1日発行 第22巻第7号 通算245号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人

表紙絵：鈴木晴香（埼玉東教区）